



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学電子科学研究所「技術部技術研究報告集」の刊行にあたって
Author(s)	安藤, 毅
Citation	北海道大学電子科学研究所技術部技術研究報告集, 1
Issue Date	1992
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/1440
Type	departmental bulletin paper
File Information	KJ00000697015.pdf



北海道大学電子科学研究所 「技術部技術研究報告集」の刊行にあたって

大学附置の研究所が、時代の先端を行く研究を発展させて行くためには、高い技術を持った技術職員の研究支援が不可欠である。

電気の応用に関する総合研究を目的としていた北海道大学応用研究所では、発足以来技術面からの研究支援体制の確立、技術者の技術の向上に意を用いてきたが、平成3年度より、技術職員の地位の向上への第一歩として、技術職員の組織化を行い、技術部を設置した。

技術部は、旧来の機械・硝子工作室所属の技術職員を中心とした「装置製作技術班」と、部門所属の技術職員を中心とした「システム開発技術班」の2班からなり、技術部長（＝所長）の下に技術長がこれを統括している。

この組織化の実を挙げるには、技術部に対する予算・設備等の外的要件の整備とともに、技術部職員の技術の向上を目指しての専門的な研修が必要である。技術部運営委員会で専門研修の在り方について検討した結果、応用電気研究所がその組織運営の抜本的な見直しに基づき、平成4年度より、電子科学に関する学理及びその応用の研究を目的とする電子科学研究所として新しく発足する状況にあることを踏まえ、第1回目の専門研修では、各研究部門から、研究の現状、新研究所での研究の方向及びそこでの技術職員に期待するものを主題とした講義・講演を行なうとともに、研修の最後に、技術部職員がこの数年間に行なった技術研究の発表の機会を設けることとした。

各研究部門からの講義・講演は、視聴覚機器も利用した効果的なものであったが、技術部職員の発表も予想を超える件数にのぼった。

本技術研究報告集は、上記の技術部職員の発表の内容を整理したものである。このように充実した内容の発表がなされたことを喜ぶとともに、この報告集の刊行が、発表者のみならず技術部全職員の意識の向上につながり、また大いに学内外に役立つものとなることを期待する。

北海道大学電子科学研究所長
安藤 毅